

# 急性期病院の役割と地域連携について

## ～住み慣れた場所で自分らしい生活を～

---

三田市民病院 医事企画課



# 地域連携とは何か

まずは・・・地域連携とは??

---

連携の目的

→お互いに協働し、一つの目的を達成する事

医療・介護における地域連携の目的

→治療やケアが適切に提供される

# 医療や介護における地域連携とは何か

医療にも介護にも、それぞれの分野での連携があります。

---

医療・介護の地域連携＝「地域包括ケアシステム」

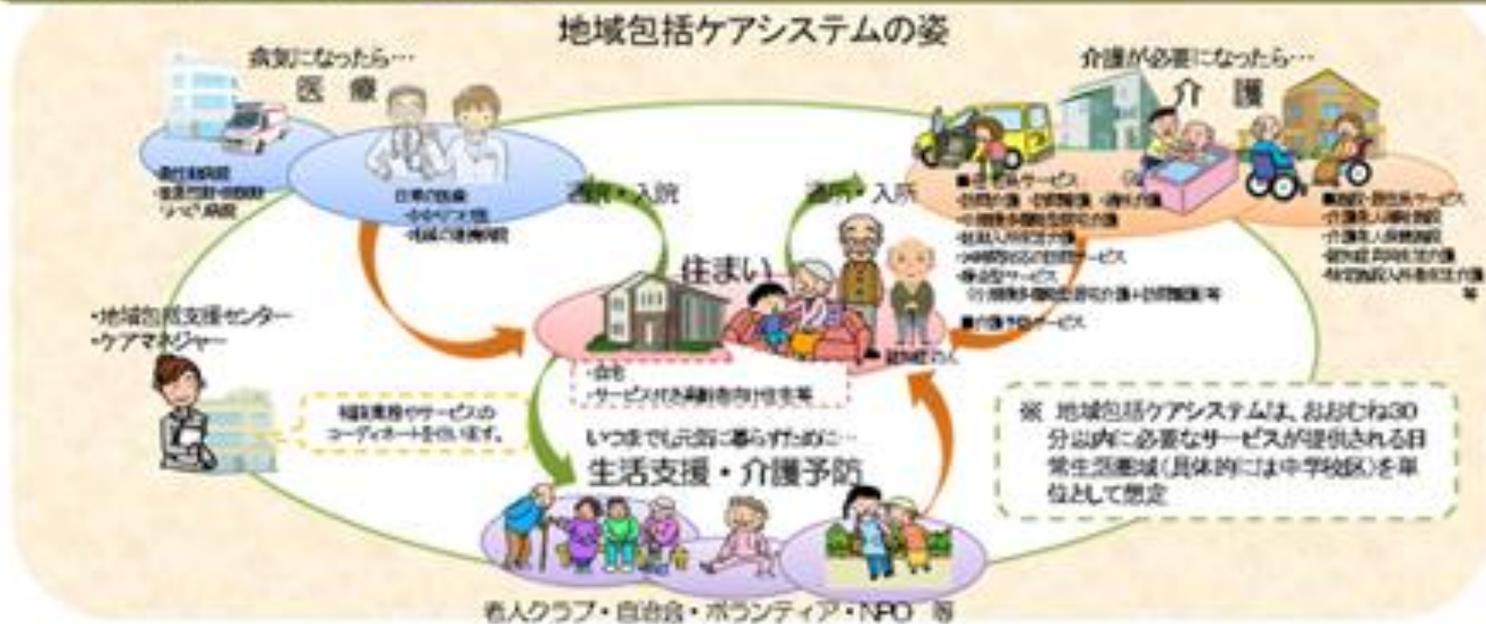
「地域包括ケアシステム」のキーワード

- 1、医療も介護も必要とする人
- 2、住み慣れた場所
- 3、自分らしい生活を送る

# 医療や介護における地域連携とは何か

## 地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。**  
地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要**です。



# 医療や介護における地域連携とは何か

## 地域包括ケアシステム(地域医療構想)における医療機関の役割

---

### 1、急性期病院

救急対応、手術などを行う

**短期間**での治療を実践し、**重症者を救命**する場所

# 急性期病院とは

- **急性期医療**: 病気を発症した直後で急激に健康が失われた状態の患者に手術や入院治療を行う医療機関。
- **救急告示病院(県が認定)**: 救急隊によって搬送される傷病者を受け入れる医療機関。
- **2次救急医療機関(県が認定)**: 手術や入院が必要な重症患者受入れる医療機関。

# 2次救急医療機関とは

・救急医療の機能分担を明確にするため、急傷病者の容態別に救急医療機関を1次(軽症)、2次(重症)、3次(重篤)と区分する、救急告示制度とは別に救急医療体制を県が整備。

➤ **1次救急**：手術や入院に至らない軽症  
→診療所、クリニック等のかかりつけ医

➤ **2次救急**：手術や入院が必要な重症  
→急性期病院

➤ **3次救急**：すぐに命にかかわる大事故や重篤な症状  
→高度急性期病院

# 医療や介護における地域連携とは何か

## 地域包括ケアシステム(地域医療構想)における医療機関の役割

---

### 2、回復期病院

病気で低下した日常生活の能力の回復

規定の期間で**在宅復帰の準備**を実践する場所

# 医療や介護における地域連携とは何か

## 地域包括ケアシステム(地域医療構想)における医療機関の役割

---

### 3、療養型病院

特定の継続的な医療処置を行う

**在宅で対応困難な医療**を必要とする人の療養場所

# 医療や介護における地域連携とは何か

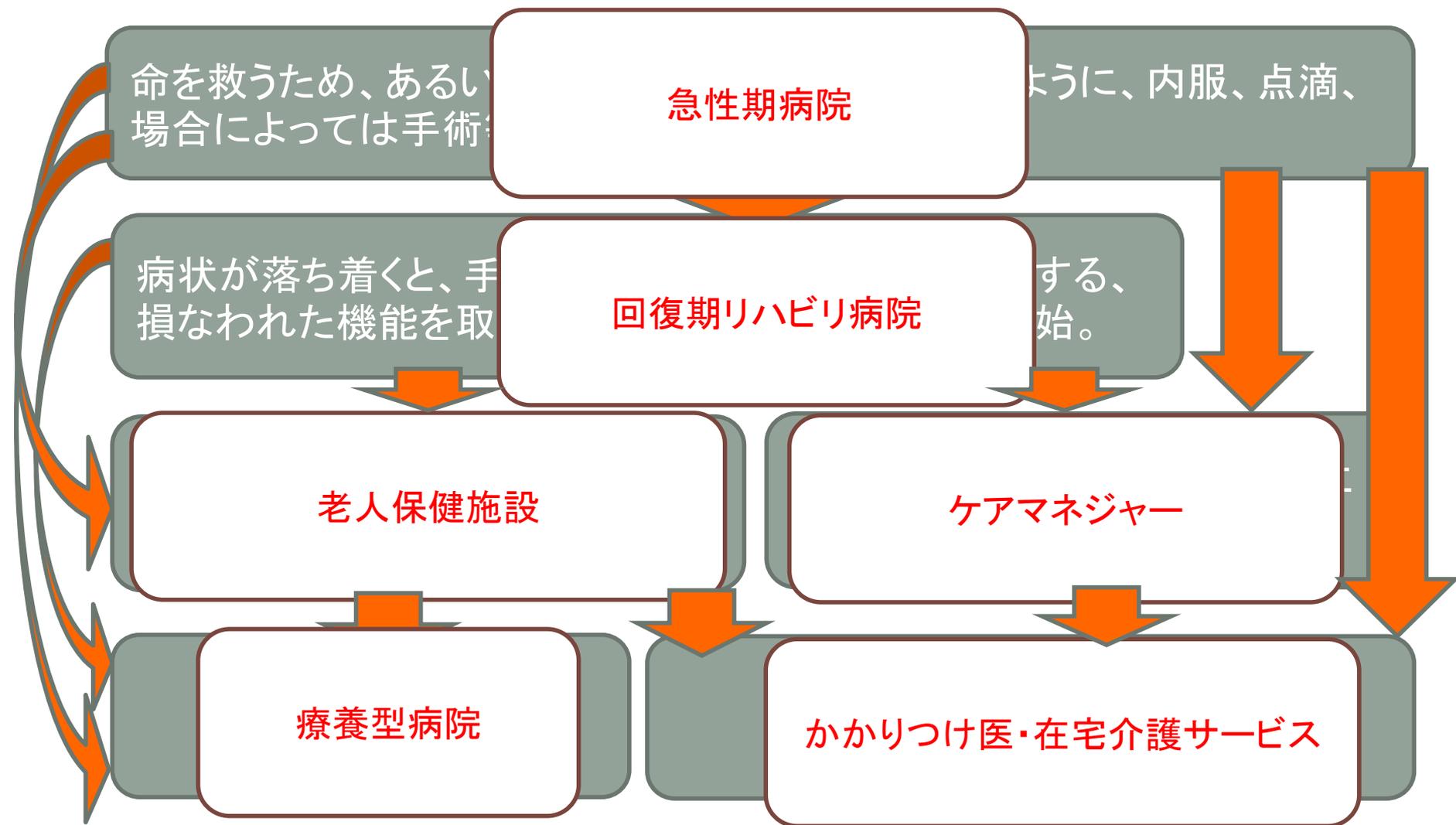
## 地域包括ケアシステム(地域医療構想)における医療機関の役割

---

### 4、診療所

かかりつけ医(後述)として機能する

# 例) 脳卒中で倒れたら...



## 例) 脳卒中で倒れたら・・・

一連の過程でかかわる機関、職種が非常に多岐にわたるため、**各施設間や関係者間の切れ間のないスムーズな連携が最も重要**。患者家族を医療福祉関係者が一丸となって、地域として支えていくことが必要！

医師・栄養士・ソーシャルワーカー等

サービス・訪問看護・訪問リハビリ・調剤薬局・民生委員・老人会、サロン・ボランティア・福祉用具業者・配食サービス等

- 高度急性期への医療資源集中投入などの入院医療強化
- 在宅医療の充実、地域包括ケアシステムの構築

どこに住んでいても、その人にとって適切な医療・介護サービスが受けられる社会へ

### 改革のイメージ

病気になったら

(人員 1.6倍  
~2倍)



亜急性期・回復期  
リハビリ病院



元気でうちに  
帰れたよ



日常の医療

かかりつけ医

包括的  
マネジメント

- ・在宅医療連携拠点
- ・地域包括  
支援センター
- ・ケアマネジャー



- ・医療から介護への円滑な移行促進
- ・相談業務やサービスのコーディネート

- ・地域の病院、拠点病院、回復期病院の役割分担が進み、連携が強化。
- ・発症から入院、回復期、退院までスムーズにいくことにより早期の社会復帰が可能に

退院したら

<地域包括ケアシステム>  
(人口1万人の場合)

医療



在宅医療  
・訪問看護

- ・在宅医療等  
(1日当たり  
17→29人分)
- ・訪問看護  
(1日当たり  
29→49人分)

住まい



自宅・ケア付き高齢者住宅

通所

訪問介護  
・看護

介護



・介護人材  
(207→  
356~375人)

- ・グループホーム  
(16→37人分)
- ・小規模多機能  
(0.25カ所→2カ所)
- ・デイサービス など

- ・24時間対応の定期  
巡回・随時対応サー  
ビス (15人分)

※地域包括ケアは、  
人口1万人程度の  
中学校区を単位と  
して想定



老人クラブ・自治会・介護予防・生活支援 等

生活支援・介護予防

※数字は、現状は2011年、目標は2025年のもの

# かかりつけ医とは何か

かかりつけ医とは…

---

**かかりつけ医の定義(日本医師会より)**

**なんでも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介でき、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師**

# かかりつけ医とは何か

## かかりつけ医の役割とは…

---

- ・分かりやすい医療の実践と情報の提供
- ・患者の体調に合わせた診療の提供と専門医への紹介
- ・患者にとって必要な支援者と情報共有し、医療を提供する
- ・個別の健康相談から地域の健康を守るための活動の実践
- ・地域の特性に応じた医療の実践
- ・在宅医療の実践

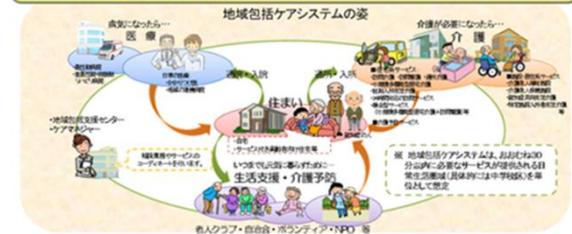
# どうしてかかりつけ医が必要なのか

## かかりつけ医の必要性

- 1、自分自身の健康管理のため、自分らしい生活を送り続けるため
- 2、少子高齢化が高度に進む日本社会において、限られた資源(医療機関や医療者など)の中で、適切に治療を提供するため

### 地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現していきます。
  - 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
  - 人口が減少して75歳以上人口が増える大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。
- 地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく必要があります。



# どうしてかかりつけ医が必要なのか

## かかりつけ医による紹介状について

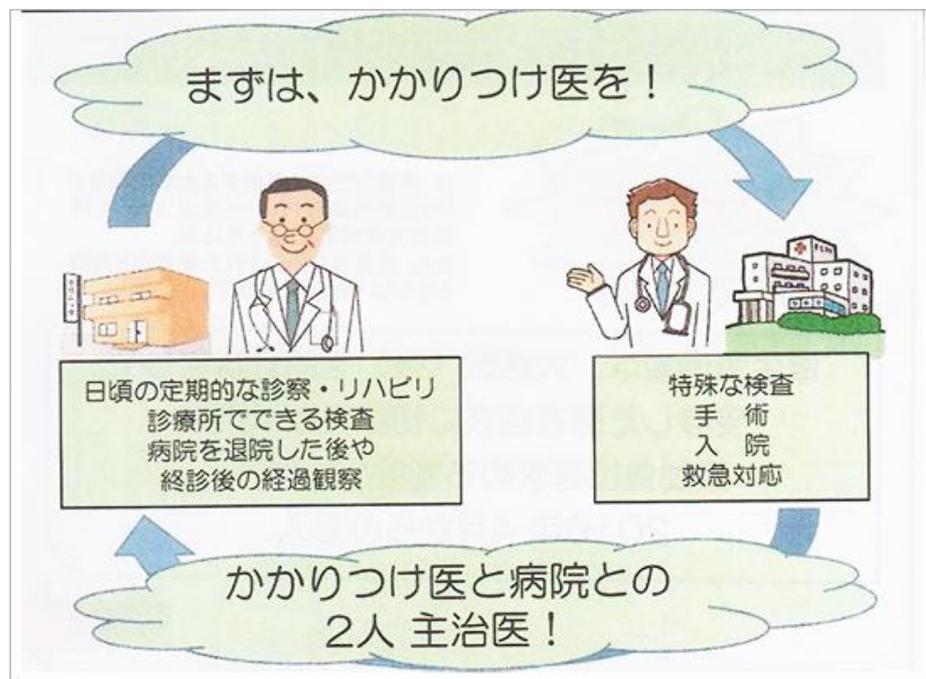
---

## 紹介状なしの大病院(急性期病院)の受診について

## 選定療養費(※)

# どうしてかかりつけ医が必要なのか

「まずは、かかりつけ医の先生に相談を」



# どうしてかかりつけ医が必要なのか

## かかりつけ医の仕組み

- 1、どんな状態でも、病気と感じる事でも、まずはかかりつけ医に相談する事から始まります。**
- 2、かかりつけ医が判断して、大きな病院や専門的な病院に受診する必要があるか等判断してくれます。その際に紹介もしてくれます。**
- 3、病気が改善したら、そのあとの継続的な管理を、かかりつけ医が行ってくれます。**

# かかりつけ医を持つためには

## かかりつけ医の仕組み

---

何かのきっかけ(ちょっとした症状や身体の不調や健康診断、人間ドックなど)でかかるようになったお医者さんで、普段からかかっているのであれば、わざわざ探す必要はありません。

自分の身体の事、家庭事情、現状などをよく知ってるお医者さんを自分で作るという事が大事です。

## かかりつけ医を持つためには かかりつけ医の仕組み

---

どんなお医者さんでも24時間いつも働いてるわけではあ  
りません！お医者さんも人間、そんなに働けないですよ  
ね？？

急な時やどうしようもない時は、三田市にも相談できる場所  
さんだ健康医療相談ダイヤル24 0120-310-328  
三田市休日応急センター(日祝) 079-556-5005

※意識がない、呼吸がない、出血が多い等→救急車

平日夜間に  
受診する場合、受診  
したほうがいいか  
悩む場合

## さんだ健康医療相談 ダイヤル24

【電話】0120-310-328  
365日 24時間対応(通話無料)  
(24時間年中無休、非通知不可)

- ※三田市民の方のみご利用いただけます。
- ※住所・名前・年齢を告げてご利用ください。
- ※非通知設定にしている電話からは、ご利用できませんのでご注意ください。



## 休日歯科診療当番医

日曜日や祝日の歯科診療は、休日歯科診療当番医を指定していますので、市広報紙や市ホームページでご確認のうえ、各医院で受診してください。

休日歯科 三田市

検索



お子さまの急病で  
「手当ての方法」  
など悩むとき

## 兵庫県小児救急医療 電話相談

【電話】#8000又は078-304-8899(ダイヤル回線、IP電話)  
【相談時間】日曜、祝日、年末年始(12/29~1/3) 午前8時~翌朝8時  
平日、土曜日 18時~翌朝8時

## 救急告示医療機関

市内救急告示病院	所在地	電話
三田市民病院	けやき台3丁目1-1	565-8000
平島病院	天神1丁目2-15	564-5381

日頃から、健康について相談できる「かかりつけ医」をもちましょう!

三田市総合福祉保健センター(健康増進課) 〒669-1514 三田市川除675番地

好娠期から子育て期の相談専用ダイヤル TEL: 079-559-6288 【チャッピーサポートセンター(子育て世代包括支援センター)】

成人の健診予約専用ダイヤル TEL: 079-559-8400 (平日9時~12時、12時45分~17時30分)

乳幼児の健診・予防接種に関するお問い合わせ TEL: 079-559-5701 【保健係】 FAX: 079-559-5705

成人の健診に関するお問い合わせ TEL: 079-559-6155 【健康推進係】

18健2-035A4

# かかりつけ医を持つためには

## かかりつけ医を持つメリット

---

- ・日頃から健康管理してくれる
- ・病気が重くなる前に、気軽にかかることができる
- ・困った事を言いやすい
- ・自分で判断せずに、専門的な判断で専門病院へ紹介できる
- ・自宅療養になった時に対応できる場合がある
- ・介護サービスとの連携が持ちやすい
- ・受診の手続きが簡単(診療時間内に行けば診てもらえる)

# かかりつけ医を持つためには Q&A

## かかりつけ医について疑問に思うこと

---

- 1、持病のある人だけ、かかりつけ医を持てばいいのではないか
- 2、どの診療科がいいのか
- 3、何を判断基準に選んだらいいのか

## かかりつけ医を持つためには Q&A

### 1、持病のある人だけ、かかりつけ医を持てばいいのではないか

---

→予防という観点から平素より関係作りをしている事が大事。  
何か大きな病気が起こってからでは遅いかもかもしれません。

# かかりつけ医を持つためには Q&A

## 2、どの診療科がいいのか

---

→かかりつけ医は診療科を問うものではありません。

熱がある、身体がだるい、食欲がないなどの少しの体調の変化が生じたときに相談できる自分にとって行きやすい診療所や病院の医師を選びましょう

## かかりつけ医を持つためには Q&A

### 3、何を基準に選んだらいいのか

---

- ・家や職場から近い、通院しやすい場所にある
- ・スタッフが自分に合っていて気軽に行きやすい
- ・病気や治療、薬などについて自分にとって分かりやすく説明してくれる

# さいごに…

---

**かかりつけ医を持つ事は、「住み慣れた場所で、自分らしく生活する」ための自分のできる努力の第一歩です。この講座を通して、一人でも多くの方が病院やかかりつけ医の役割を理解し、普段から健康である事に興味を持っていただけたら幸いです。**